

防災科学技術研究所 令和3年度 成果発表会のご案内

謹啓 皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より防災科学技術研究の推進にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

防災科研は「一人ひとりが基礎的な防災力を持ち、高いレジリエンスを備えた社会」の構築に貢献することを目的として、さまざまな自然災害を対象として、災害の予測、予防から復旧・復興までの全フェーズで防災を捉えて、防災科学技術の研究開発を進めております。

その研究開発の成果を広く一般の方々に知っていただくため、令和3年度の成果発表会を2022年2月28日(月)に開催いたします。

南海トラフ地震、首都直下地震などの巨大災害の切迫や、気候変動による近年の大規模な水災害など、国難級災害の危険性が高まっています。防災科研 令和3年度 成果発表会では、災害を国難にしないための「予防」に焦点をあて、「来るべき国難級災害に備えて2022～国難にしないために～モノで守り、行動を変える。」をテーマとして実施いたします。

第1部は、従来は取り除くべき対象であった観測データのノイズを活用した新しい研究成果についてご紹介いたします。第2部では、防災科研の研究者一人ひとりによる動画・ポスターでの研究成果を防災科研Webページにて公開をしておりますが、皆様からの投票を元に、優秀動画・ポスターを選定、表彰をいたします。第3部では、成果発表会のテーマ「～国難にしないために～モノで守り、行動を変える。」に関連した最新の研究成果の事例をご紹介するとともに、パネルディスカッションで議論を深めたいと思います。

昨年度に引き続き池上彰氏を特別ゲストコメンテーターにお迎えし、会場参加とオンライン配信のハイブリッドで実施いたします。

つきましては、ご多用中誠に恐縮でございますが、万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますようご案内申し上げます。万が一、それがかなわない場合でも是非オンライン配信をご覧くださいいただけると幸いです。

謹白

令和4年1月吉日

国立研究開発法人防災科学技術研究所

理事長 林 春彦

SCIENCE
FOR
RESILIENCE

生きる、を支える科学技術



国立研究開発法人 防災科学技術研究所
〒305-0006 茨城県つくば市天王台 3-1
Tel. 029-863-7787 (ダイレクトイン)

<https://www.bosai.go.jp>

